

多治見市産業観光振興計画 令和4年度 地域経済戦略

I 主旨

令和4年度は、タイル名称統一100周年や中国邛崃市との連携による美濃焼の国際PRなど多治見の魅力为全国・世界に発信するチャンスに恵まれ、組織強化を図るためまちづくりの担い手となる3社が統合した「一般社団法人多治見市観光協会（DMO）」が誕生し、下半期には多治見駅南地区再開発事業の街びらきが予定されるなど大きな変化の年となります。この変化を好機に新たな事業を実施するとともに、変化を追い風に既存事業も更に飛躍させる事業展開を進めます。

さらに、新型コロナウイルス（オミクロン株）の長期化だけでなく、地政学的リスクの高まりにより、地域経済の停滞が予想されることから、引き続き迅速かつ柔軟な対応をしつつ、直近2年の経験を活かし、短期的ではあるが戦略的にPDCAサイクルを意識した事業展開を進めます。

プロモーション

多治見の魅力を再生し、全国・世界に向けて情報発信します。

- ① 観光・まちづくりの両面からブランディングするセラミックバレー
- ② 美濃焼の国際PR
Local(多治見) to Local(中国邛崃)
- ③ タイル100周年
- ④ 日本のアニメ聖地88選に認定

※ **官民連携の強化**

人財の確保・育成

雇用の拡大、多治見の産業の担い手の人財育成を図ります。

- ① 新組織
(一般社団法人多治見市観光協会)
- ② 企業誘致(高田テクノパーク)
- ③ 多治見で働くプロジェクトの推進
- ④ 陶磁器意匠研究所卒業生の定住促進事業の推進
- ⑤ 営農組織の経営安定・組織強化

新型コロナウイルス対策

- ① 過去の経験を活かし、戦略的に感染状況に応じた事業を実施します。
- ② コロナ終息後の新たな日常(ニューノーマル)に柔軟に対応します。
ex) オンライン活用 イベントのハイブリット開催(リアル・オンライン)

II 方針・姿勢

(1) 迅速性

新型コロナウイルスにより社会の変化が大きく短い期間で変動するため、これにあわせて、迅速に、タイミング良く事業を実施します。

(2) 柔軟性

社会経済の多様性や変化を捉え、それを活かすために、目的や本質に沿って、関係機関と協調し、組織の壁や制度の硬化による効果減少を招かないよう、柔軟性をもって対応します。

(3) 変革力

まちづくり会社の組織統合や多治見駅南地区再開発事業の街びらきなど地域経済を取り巻く環境が大きく変化するなか、単に変化に順応していくのではなく、変化に対応し自らの事業を変革していきます。

III 主要事業

にぎわい戦略	活力戦略
<p>★にぎわい</p> <p>(1) 中心市街地活性化事業 (41,136) (2) たじみビジネスプランコンテスト (8,246) (3) 東美濃歴史街道協議会における広域観光連携 (1,600) (4) 中国をはじめとしたインバウンド (2,580) (5) ロケツーリズム事業 やくならマグカップも (8,645)</p> <p>【民間】</p> <p>(1) マネジメント型まちづくりファンド活用 (東濃信用金庫) (2) 着地型観光イベント (観光協会) (3) 多治見イベント実行委員会</p>	<p>★人財</p> <p>(1) 新組織 (一般社団法人多治見市観光協会) (2) 企業誘致 (266,587) (3) 陶磁器意匠研究所 修了生雇用・定住促進事業 (4,800) (4) 雇用促進事業 (3,333)</p> <p>【民間】</p> <p>(1) 多治見で働くプロジェクト (多治見商工会議所) (2) 誘致企業による地域貢献活動</p>
<p>★地域ブランド</p> <p>(1) 美濃焼の国際PR (邛岫プロジェクト) (2,000) (2) 民間主導によるセラミックバレー構想支援 (10,000) (3) タイル100周年補助事業 (4,000) (4) セラミックバレー (美濃焼産業・観光) 補助事業 (7,000) (5) 農業振興助成事業 (森のパン工房フォーレのブランド拡大) (100)</p> <p>【民間】</p> <p>(1) セラミックバレー協議会の“わ”の拡充</p>	<p>★「き」業</p> <p>(1) ビジネス3イベントの開催・相乗効果「き」業展 (5,583) 企業お見合い (1,759) たじみビジネスプランコンテスト (8,246) (2) 新産業・起業家創出環境整備事業費 (898) (3) 新型コロナウイルスに関する企業支援</p> <p>【民間】</p> <p>(1) 多治見で働くプロジェクト (多治見商工会議所)</p>

※ () 内は令和4年度予算 単位：千円